



世界における安全安心の新潮流：協調安全 Safety 2.0 と VISION ZERO の連携推進に関する日欧戦略的協同

“New wave of safety in the world: Strategic cooperation between Europe and Japan concerning the promotion of collaborative safety “Safety 2.0” and Vision Zero”

第4次産業革命時代を迎え、安全安心の概念に関しても新しい動きが世界的に出てきています。欧州の PEROSH が先導した“Zero Accident Vision”を背景に、ISSA は 2017 年 9 月に“Vision Zero”を提唱し、従来の安全管理手法を革新するべく 7 つのゴールデンルールを掲げ、「安全は、コストではなく戦略的な投資」という考えを元に、企業のトップのリーダーシップによる安全文化構築が推進されようとしています。

一方日本では、Society 5.0 や Connected Industries、ロボット革命等の大きな動きがあり、2017 年 1 月には NECA から 5 ZERO マニュファクチャリングという考え方を発表し、Zero Accident を実現するべくグローバルに通用する安全人材育成に不可欠なセーフティアセス資格制度の益々の推進も図っています。また 2017 年 6 月に IGSAP は「未来安全構想」を発表しました。より安全安心で高い生産性を実現するため、人・モノ・環境が情報でつながり構築する協調安全“Safety 2.0”を中心に据え、トップダウン、新たな安全安心技術、安全人材、仕組み形成といった 4 つの側面からの安全安心の深化を推進しています。またそのような展開の重要な礎として、日本では中央労働災害防止協会のゼロ災運動が 1973 年より多くの企業により推進されてきており、日本の多くの産業ではこのようなボトムアップ活動が着実に定着してきました。

本シンポジウムでは、第4次産業革命時代を迎え、世界的な新しい安全安心の流れを理解する必要があることから、欧州の有識者から、Vision Zero や Zero Accident Vision (ZAV)による安全文化醸成や安全経営に邁進する欧州の先行する企業の取組み事例についてご紹介いただくと共に、技術革新としての協働ロボット活用等の協調安全に関する欧州の最新技術動向を講演頂きます。また日本からは、中央労働災害防止協会の推進している「ゼロ災運動」を今一度世界へ発信すると共に、新たな潮流としての「5ZERO マニュファクチャリング」や「新しい協調安全 Safety 2.0 の推進による未来安全構想」について講演頂きます。

そして、パネル討論では、これからの新しい安全安心の概念や安全文化の在り方に関し、Vision Zero が掲げる経営のリーダーシップの重要性を討議することで日本企業の経営層への啓発を図り、また新たな安全人材教育や安全資格制度、更には safety 2.0 で産業界の安全安心化を図ることを目指して、日欧の国際的連携や国際的な枠組強化について討議いたします。

日時 2018 年 6 月 26 日 (火) 13:00 - 17:00 (受付 12:30)

会場 青山学院大学 アイビーホール

主催 神戸大学 Jean Monnet Centre of Excellence、(一社)日本電気制御機器工業会 (NECA)

後援 駐日欧州連合代表部、日本経済団体連合会、関西経済連合会、大阪商工会議所

中央労働災害防止協会、(一社)セーフティグローバル推進機構

言語 日本語および英語 (同時通訳付)

総司会: 森井 昌克 (神戸大学大学院工学研究科 教授)

13:00 開会挨拶: 窪田 明 (日本電気制御機器工業会 (NECA) 専務理事)

13:05 「ものづくりの将来像 5ZERO マニュファクチャリングと安全安心化への取り組み」

葉山 陽一 (日本電気制御機器工業会 (NECA) ものづくり・ことづくり委員会 委員長)

13:30 「Fostering safety culture with Vision Zero and actual examples of companies activities of ZAV」

Dr. Gerard I.J.M. Zwetsloot

Honorary professor in Occupational Health and Safety Management, University of Nottingham (UK)

14:20 「企業トップがリードする『未来安全構想』の実現と新しい協調安全に関する取り組みについて」

向殿 政男 (セーフティグローバル推進機構 会長、明治大学 名誉教授)

15:00 「日本における「ゼロ災運動」とは - その歴史と理念及び活動について」

鈴木 博仁 (中央労働災害防止協会 教育推進部 審議役兼ゼロ災推進センター所長)

15:30 「Human-Robot collaboration and perspectives of collaborative safety in Europe」

Mr. Johan van Middelaar

Manager, Dept. of Industrial Safety, The Netherland Organization for Applied Scientific Research (TNO)

16:10 パネルディスカッション: モデレータ 藤田 俊弘 (日本電気制御機器工業会 (NECA) 制御安全委員会 委員長)

17:00 閉会挨拶: 八牧 暢行 (中央労働災害防止協会 理事長)

※演題は今後変更の可能性があります

**参加費
無料**

定員 150 名
(先着順)

参加申し込み方法: 専用サイトより Web または FAX にてお申込み下さい。 https://www.neca.or.jp/symposium_2018/